

OSAKA

かなん

議会だより

新規採用職員とご挨拶



令和8年3月定例会議

これが聞きたいねん一般質問 …… P 2～4
議決結果 …………… P 5

2026.6 No.171

発行／河南町議会
編集／広報常任委員会

3月定例会議の一般質問の動画を
YouTubeで配信しています！





河合 英紀 議員
かわい ひでのり

こども園・学校に専門職を入れる事について

問 令和7年度から導入されたこども支援スタッフの成果は。

答 こども園では、心身の発達の特性に応じた保育を安定的に実施できるよう、保育支援員を配置。学校では、支援が必要な児童生徒のためにこども支援スタッフを配置した。より安心、安全な学びの場となり、交流及び共同学習が充実した。

問 専門的な支援を充実するた

めに、作業療法士などの専門職の配置はどう考えているのか。

答 河内長野市などが先行的に作業療法士や言語聴覚士を配置している。河内長野市の運用モデルに対し、効果などを注視していく。

【障がい者自立支援給付費の増大について】

問 年々増大する自立支援給付費に対し、今後の対策は。

答 町独自の支給決定基準の策定を実施する。また、担当部局と専門職を加えた庁内会議によって適正なサービスの支給量を決定していく。

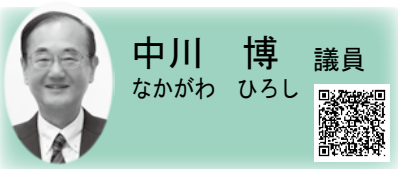
【農業従事者の受益者負担について】

問 受益者負担に対し、どのように考えているのか。

答 土地改良事業は、農業の生産性の向上を目的としており、公共投資、社会資本の形成である一方、受益者の私的財産である農用地の利用関係に影響を及ぼすものである。利益を受ける者から条例に定めることにより、受益の範囲内で費用を徴することができる。

問 ゴムダム井堰の受益者負担の額が高額になる。災害対策などの他事業と合わせて、受益者負担を減らせないか。

答 大阪府と協議する必要があるために出来るだけ早くの段階で相談してほしい。



中川 博 議員
なかがわ ひろし

高齢者の移動支援について 拡充に向け協議の上、検討

問 訪問型サービスDの補助対象者が半数以上ならば運営費全体に補助が受けられます。移動サービスの拡充を。

答 拡充につきましては、協議の上、検討してまいります。

【男性へのHPVワクチン接種について】

問 自分だけでなく、大切な人を守ることで是非検討を。

答 近隣市町村を注視しつつ、

財政面を含めて検討する。

【見守りおむつ定期便について】

問 施政運営方針でも伴走型相談支援の推進は述べられている。町の対応は。

答 近隣市町村を注視しつつ、財政面を含めて検討する。

【歩行者横断点減機について】

問 寺田の関電進入路の信号機設置の進捗状況は。

答 平成26年5月に要望書を提出し、毎年要望を行っているが、実現しておりません。

問 12年間も信号機設置が実現していないのは、大阪府警が信号機設置基準を遵守しているからではないのか。歩行者横断点減機も要望すればどうか。

答 他の手段も含めながら考える必要があると思っている。

【火葬代補助について】

問 火葬代の2分の1を補助している自治体もありますが町長の考えは。

答 補助制度は慎重に判断する必要があり現状では難しい。

【新しい地方経済・生活環境創生交付金について】

問 この交付金の活用についての考えは。

答 災害備蓄品や小型消防ポンプ等の購入を予定。

【常帯奉仕ワクチンについて】

【職場環境改善について】
の2事項は河南町議会一般質問動画をご覧ください。



大門 晶子 議員
だいもん あきこ

子どもの人権を守るために 子ども条例の制定を！

問 富田林市の子ども権利条例制定の動きをどう見ておられるのか。

答 子どもの権利を尊重する取り組みの一つとして注視している。

問 本町では、声をあげにくい子どもの声を、どのようにして拾い上げているのか。

答 特別活動の時間に話し合いの場を設けている。また、臨床

心理士などの巡回を通じた相談の機会の充実や児童・生徒にアンケートを実施し、声を拾い上げるように取り組んでいる。

問 子どもサミットは子どもの権利を守るという観点からの効果は得られるのか。

答 子どもサミットは、より深く、主体的な意見表明の機会として一層の発達を促す効果を期待している。

問 人権意識の醸成では人権啓発や人権映画会も実施しているが、子どもの権利を守る観点からの環境整備は、これで十分なのか。

答 今後も、子ども・子育て支援計画に基づき、多様な教育・

子育て施策を推進し、子どもの権利を守る環境整備に取り組んでまいりたい。

問 なぜ子ども条例が必要かと考えたとき、子どもの権利条例を制定する必要性や有効性の観点から、その意義の理解にあると考えるがいかがか。

答 今後、他市町村の情報を調査・研究してまいりたい。

問 子育て支援に子どもの思いや考えを反映させれば、より確かな根拠となるので、条例制定に向けて検討してほしいが。

答 すでに教・育部を中心に一元的に対応している。条例制定は、調査・研究してまいりたい。

えんがわのまちづくり

一般質問は、町のさまざまな課題などについて、議員が町執行機関に質問し、見解を求めるものです。

一般質問（個人）



力武 清 議員
りきたけ きよし



大宝地区の道の舗装を

問 4・5年前に地区の道路の現状調査が行われたが調査の結果は。

答 大宝地区とさくら坂の40kmを調査し、損傷の著しい区間25%であった。

問 舗装が必要な距離は。

答 約11km。

問 舗装の計画は。

答 令和6年度から10年計画でやっていく。

問 道の凹凸面の改修を。

答 応急的に対応していく。

問 住宅用窓サッシの改修について助成を。

答 国の制度として上限40万円から100万円の補助がある。本町では住宅や補助対象者に要件はあるが河南町三世代同居・近居支援補助金のリフォーム補助金を利用できる。

問 中学校の35人学級の動きは。

答 令和8年度から一年生、令和9年度二年生、令和10年度三年生の編成となる。

問 本町での取り組みを積極的に。

答 当面40人学級で進めてい

く。

問 国の給食費無償化の動きとの関係で本町はすでに実施しているが、財政負担は軽減されるのか。

答 8年度3,637万円見込んでいる。

問 軽減分をどのように活用するのか。

答 より質の高い献立を作って安定した提供に努めていく。

問 地区集会所のトイレを和式から洋式へ。

答 多くの集会所が災害時の避難所になっている、避難者の生活改善や感染症対策の観点から、財源の課題も含め検討する。



佐々木希絵 議員
ささき きえ



財政状況の悪化

財政収支見通しの策定を

問 26年度予算は過去最高額、財政調整基金の取崩しも約6億6500万円。財政状況の分析は。

答 物価高騰や賃金上昇の影響が大きい。

問 中長期の財政見通しは。

答 府の試算では令和13年度に基金が枯渇する見込みだが、これは全自治体統一の条件下での算出。町独自の財政見通しを策定し、行財政改革を進める。

問 ロータリー事業の費用対効果見込みは。

答 約2億6千万円の見込み。交通インフラ再構築により、利便性向上を図る。

問 農業振興策は。

答 圃場整備や農地集約のほか、スマート農業の導入で「稼げる農業」を目指し、農業産出額を9億円にする。

【クラブ活動の地域展開】

問 現状は。

答 部活動支援員を配置しているクラブがある。

問 文化活動の機会格差を生まないための費用負担の配慮は。

答 費用が発生することを望んではないが、状況次第。

問 外部講師の質の確保は。

答 外部講師にはハラスメント防止などの誓約を求める。

問 少子化によるクラブ数減少への対応は。

答 生徒アンケートを実施し、新設を含め、その意向を反映させる方向で検討する。

【共同親権で暴力被害の拡大懸念】

問 DV/虐待の見極めは

答 相談内容から判断する。

問 重要事項が決定できない場合の対応は。

答 原則は父母共同だが緊急時は単独行使ができる。

問 被害者情報の保護は。

答 共同親権の有無に関わらず、開示はしない。



藤野 裕子 議員
ふじの ひろこ



今後の選挙における投票率向上の取り組みは

問 2月に行われた衆議院選挙、大阪府知事選挙では町全体で50%を大きく上回る投票率となったが、今後の選挙における投票率向上にむけての取り組みについて。

答 投票率向上に向けた取組の1つとして、投票済証のデザイン一新を活用できればと考えている。カナちゃんを活用した新たなデザインの投票済証を含め

検討してまいりたい。

問 投票済証を店舗で掲示すると「センキョ割」という割引を受けられるサービスが全国で広がっているが、地域通貨のカナちゃんコインとの連携について。

答 「センキョ割」は投票率向上、地域活性化に寄与する取組であるが、カナちゃんコイン加盟店とコラボできるのかも含め、調査研究してまいりたい。

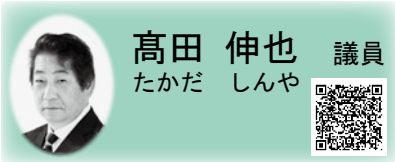
問 河南西部土地改良区への今後の運営支援について。

答 河南西部土地改良区は今後も本町の農業振興のため、必要な役割を果たしていただいている団体であると認識している

が、町の財政事情を鑑みると、国等の支援が必要な状況にあり、国等の補助金について調査研究してまいる。今後、目指すべき将来像の実現に向け、府をはじめとする関係機関と連携して支援してまいりたい。

問 町制施行70周年イベント開催における現在の進捗状況について。

答 町長を本部長とする河南町町制施行70周年事業推進本部において、基本方針を制定し、事業の内容の検討を進めている。子どもからお年寄りまで幅広い世代の方々に楽しんでいただける事業を予定している。



高田 伸也 議員
たかだ しんや



通電火災を防ぐ「感震ブレーカー」の設置支援は

問 昨年度、本町の建物火災の発生件数は5件であった。地震時に自動的にブレーカーを落として通電火災を防ぐ「感震ブレーカー」の設置支援は。

答 大阪南消防組合と連携して啓発活動を進めたい。

問 消防の広域化により、見直された消防団の任務や活動は。

答 広域化により、火災現場への消防車両も概ね11台体制で、

到着時間の短縮も図られた。

問 町の耐震改修促進計画は、府の推計数値でなく、家屋の実態調査をベースとした計画であるべきだと思うがいかがか。

答 次期計画では、住宅ごとの建築年や構造等、家屋の情報を整理し、耐震化の促進に努める。

問 山城バイパスの事業効果と完成見込時期は。

答 主要箇所の渋滞緩和や、消防・救急活動、さらに、本町と太子町の地域間交流や活性化にも寄与すると考えており、完成予定は令和16年度。

問 大宝地区の再生の取組みは。

答 国交省の「住宅団地再生推進モデル事業」の採択を受け、

大和ハウス工業㈱と業務委託契約を締結し、現在、旧こども園を地域の拠点として、地域の活性化を目指している。

問 旧こども園の遊戯室は雨漏りにより利用できないが、屋上防水工事と合わせて室内の床や壁の損傷も対応されるのか。

答 令和8年度は、屋上防水の改修や、雨漏りで損傷した床等の内装についても改修を予定。

問 町政施行70周年の記念として、大阪芸術大学の皆さんに、記念の映画を作成頂き、住民に公開するなどの取り組みは。

答 本町の魅力を次の世代へつなげる事を目的として実施し、議員の意見も参考にする。



ポープ三恵 議員
ポープ みつえ



5歳児健診の充実と母子手帳デジタル化で子育て支援

問 母子RSワクチンの定期接種化と、先行導入した5歳児健診の成果は。

答 RSワクチンは令和8年4月から定期接種を開始し、対象の妊婦へ個別案内する。

5歳児健診は受診率ほぼ100%を維持しており、結果を園や小学校と共有して円滑な就学支援に繋げている。

問 学校への予防接種歴提出な

ど、保護者の手書き負担を軽減できないか。

答 令和8年度のできるだけ早い時期に「母子手帳アプリ」の運用を開始する計画だ。アプリ導入までは、現行の調査票による接種漏れ確認も重要であるため、システムの早期運用に努めていく。

問 自転車の「青切符」導入への対応と、カーブミラーの腐食対策は。

答 交通安全教室等で新制度を周知し、看板更新も地域と連携し検討する。カーブミラーは令和6年度に全778基を点検し、危険がないことを確認済み。今後は年10基程度の支柱交換を

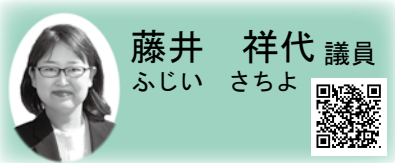
計画的に進める。

問 運動会の警備費をPTA会費で賄う現状を改め、公費負担すべきでは。

答 現段階で公費負担の予定はないが、加入世帯の減少等も踏まえ、今後のPTAの在り方について関係各所と共に研究していく。

問 未利用農地を先端技術の実証場とし、若手就農を促せないか。

答 担い手不足の中先端技術の推進は必要である。実証フィールド活用も府と連携しニーズ把握に努め稼げる続けられる農業の実現に向け、支援策や先進地事例を研究してまいりたい。



藤井 祥代 議員
ふじい さちよ



不登校支援については、より一層の充実を

問 女性特有の疾病に関わる子宮頸がん・乳がん検診は、現状2年毎だが、希望者に対して、毎年検診を実施することはできないか。

答 受診頻度については、厚生労働省が科学的根拠に基づく検診を推進しているため、原則として2年毎の受診としている。町は国の指針に沿った検診を実施していきたい。

問 令和6年度に30日以上登校しなかった小・中学生は全国で35万3970人に上り、過去最も多く、12年連続で増加している。こういった状況の中、フリースクールの利用者及び事業者へ補助金を出す自治体が増えている。今後、本町でそのような予定はあるか。

答 補助金制度は、多様な学びの場を確保するための取組の一つと考えるが、本町では、教育支援センターや校内教育支援ルームの拡充を優先していきたい。他市の先行事例については、慎重に研究していく。

問 白木山公園付近にある水道の給水タンク前の歩道のアス

ファルトが地割れしているが、この原因や、今後の対策は。

答 この歩道の路面状況については、街路樹の根の影響による路面の起伏、老朽化に伴う舗装面のひび割れ等が生じている状況だったが、現在は補修材による起伏のすりつけや穴埋め等で応急補修済み。今後は路面の状況を見ながら来年度以降での対応を検討する。

問 役場職員の休職中職員の補充については、どのように対応しているのか。

答 限られた職員数の中で、住民のニーズに応えられるよう会計年度任用職員等で対応している。

3月定例会議審議結果

各議員の表決 (○…賛成、●…反対、△…除斥、/…退席、欠…欠席、一…議長)	審議結果	佐々木	藤野	高田	ポー	藤井	河合	中川	大門	力武	浅岡
		希絵	裕子	伸也	三恵	祥代	英紀	博	晶子	清	正広
河南町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	●	○	○	○	●	○	○	○	●	—
河南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和8年度河南町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和8年度河南町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	—
令和8年度河南町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	—
令和8年度河南町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	—
令和8年度河南町土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和8年度河南町下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町、太子町及び千早赤阪村介護認定審査会共同設置規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願の取り下げについて	許可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
中小企業支援策の拡充と最低賃金法の改正を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和7年度河南町一般会計補正予算（第10号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和7年度河南町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和7年度河南町介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和7年度河南町土地取得特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
河南町議会基本条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
アメリカ・イスラエルとイランとの交戦状態の即時収拾を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

3月定例会議の会議録は、後日町のホームページに掲載予定です。

議決結果